

2012（平成 24）年度

事業計画書

公益財団法人大和市国際化協会

2012 年度事業計画書

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	1
事業体系図・・・・・・・・・・・・・・・・	2
事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・	3

はじめに

（環境認識）

財団法人大和市国際化協会は、1994年（平成6年）7月の発足以来、地域の国際化推進の拠点として事業を展開してまいりましたが、国の公益法人制度改革を受け、この4月より公益財団法人大和市国際化協会として新たな一歩を踏み出すこととなりました。

「民間が担う公益」を日本の社会経済システムの中に積極的に位置付け、その活動を促進することを狙いとする制度改革のもとでは、行政や民間の営利部門が十分に対応できない市民のニーズに柔軟に対応し、多様なサービスを広く提供していくとした、事業のさらなる充実がこれまで以上に強く求められています。

このような社会情勢を踏まえ、協会では、その目的を「大和市において様々な文化や個性を持った人たちが、互いの違いを認め合いながら、もてる力を発揮し、ともに豊かな社会づくりに貢献できる環境を整えることで地域の国際化をすすめ、もって国際社会の平和と発展に寄与すること」と改め、「外国人市民の自立と社会参加を促進する事業」および「市民の相互理解を促進し、市民主体の国際化推進活動を支援する事業」を柱に、積極的に事業を展開し地域の国際化を着実に推進していきます。

（重点目標）

2012年度の事業を実施するにあたり、2つの重点目標を設定しました。これまでに培った幅広い知識やノウハウを活用しつつ新しい発想を持って、これらの目標の達成に向け、事業を展開していきます。

- 重点目標
- 1 情報提供の充実化
 - 2 多文化共生を担う人材の発掘および育成

事業体系図

定款第4条第1号

外国人市民の自立と社会参加を促進する事業

外国人市民が地域で暮らすために必要な情報の提供事業

- 多言語による通訳窓口の開設
- 登録ボランティアによる通訳・翻訳サービスの実施
- 生活セミナーの開催
- 外国語版情報紙の発行
- コミュニティーラジオを通じた情報の発信

外国人市民の日本語学習を支援する事業

- 日本語ボランティア教師養成講座の開催
- 日本語教授法ブラッシュアップ講座の開催
- 日本語教室の開催
- 大和日本語支援ボランティアネットワークの運営
- 日本語スピーチ大会の開催

外国につながる子どもたちへの日本語及び教科学習を支援する事業

- 日本語・学習支援ボランティア養成講座の開催
- 日本語・学習支援ボランティアの派遣
- 外国につながる子どもたちへの補習クラスの開催

外国人市民の社会参加を支援する事業

- 外国人市民サミット・多文化共生会議の開催
- 外国人市民で作る活動グループへの運営支援

定款第4条第2号

市民の相互理解を促進し、市民主体の国際化推進活動を支援する事業

市民の国際理解を促進するセミナーの開催

- 国際理解講座の開催
- 外国語と外国文化紹介講座の開催
- クロスカルチャーセミナーの開催

地域における国際交流の場の提供事業

- やまと国際交流フェスティバルの開催
- やまと世界料理の屋台村の開催
- 大和市民まつり等への出展

市民が主体の国際化推進活動を支援する事業

- 大和市友好都市交流事業に対する助成金の交付
- 国際化推進事業に対する助成金の交付
- 市民主体の国際化推進活動への後援
- ボランティア交流会の開催
- ホームステイ・ホームビジットバンクの活用

地域の国際化に関する情報提供事業

- 機関誌「Pa1」の発行
- ホームページの管理運営

事業計画

公益目的事業 1 外国人市民の自立と社会参加を促進する事業

外国人市民が日本社会への理解を深めるために必要な情報を提供し、外国人市民の日本語力の向上や、自らが主体となって進める社会参加活動を支援することを通じて、地域に住む外国人市民の自立と豊かな地域社会づくりへの参加を促進する。

ア 外国人市民が地域で暮らすために必要な情報の提供事業	
目的	情報の届きにくい外国人市民に対して、いろいろな機会を捉えて情報提供を行うことで、日本社会の仕組みや制度についての理解を促す。また、外国人市民が周囲と円滑にコミュニケーションを図ることができるよう支援する。
1	多言語による通訳窓口の設置 大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	<p>【目的・方法】 国際化協会及び大和市役所に通訳窓口を設置し、日本語による意思の疎通に支障のある市民からの依頼に応じて、母国語で必要な情報を提供するほか、市役所や市立病院の職員とのコミュニケーションを補助する。</p> <p>【実施日】</p> <p>英語 毎日 午前9時～午後5時（職員が対応） スペイン語 火・金 午前9時～正午 午後1時～5時 ベトナム語 水 午前9時～正午 午後1時～3時 中国語 第1・3・5木曜日 午前9時～正午 タガログ語 第2・4木曜日 午前9時～正午</p>
2	登録ボランティアによる通訳・翻訳サービスの実施 大和市国際化推進業務受託事業（一部）
事業概要	<p>【目的・方法】 市民や行政からの依頼に応じて、行政文書や届出申請の際に必要な公文書等の翻訳を行うほか、病院、公的機関、学校等へ通訳を派遣する。</p> <p>【費用】</p> <p>手数料 翻訳 市内在住者 1,000 円 市外在住者 2,000 円 通訳 市内在住者 1,000 円 市外在住者 2,000 円 ネイティブチェック 市内在住者（市内指定管理業者を除く） 500 円 市外在住者・市内指定管理業者 1,000 円</p> <p>翻訳料（A4サイズ） 2,000 円/枚 通訳料 4時間まで 大和市内 2,000 円 大和市外 2,500 円 4時間以上 大和市内 4,000 円 大和市外 4,500 円</p> <p>【備考】 通訳・翻訳ボランティア登録制度を設け、日本語及び外国語に堪能な市民の協力により実施する。</p>
3	生活セミナーの開催
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民を対象に、社会の仕組みやルールなどを通訳を通じてわかりやすく説明し、地域社会及び日本社会への理解を図る。</p> <p>【回数】 年度内に1回（予定）</p>

2012 年度事業計画

4	外国語版情報紙の発行	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	<p>【目的・方法】 多言語（4 言語）で情報紙を発行し、日本語に不自由な外国人市民に必要な情報を提供することで、地域社会や日本社会への理解を促す。</p> <p>【種類】 「Terra（テラ）」 英語・日本語併記版 発行部数 1,000 部 「Tierra（ティエラ）」 スペイン語・日本語併記版 発行部数 1,000 部 「ニイハオ」 中国語・日本語併記版 発行部数 600 部 「チャーオバーン」 ベトナム語版 発行部数 600 部 いずれも偶数月末日発行</p> <p>【その他】 Terra、Tierra は、広告を掲載して財源に充てる（1/5 ページ 1 枠 年間 25,000 円）</p>	
5	コミュニティーラジオを通じた情報の発信	
事業概要	<p>【目的・方法】 FM やまとを通じて、音声により多言語で情報提供を行う。</p> <p>【提供番組】 「インターナショナルクラブ」 日曜午後 7 時～8 時</p>	
イ 外国人市民の日本語学習を支援する事業		
目的	日本語を学ぶ環境を整えることで、外国人市民の日本語力の向上を図り、日本で自立した生活を営むことができるよう支援する。	
6	日本語ボランティア教師養成講座の開催	
事業概要	<p>【目的・方法】 市内の日本語教室で日本語指導ができるボランティア教師を養成する。</p> <p>【期間】 2012 年 4 月 12 日～6 月 21 日まで 毎週木曜日 午後 6 時 30 分～8 時 30 分 全 10 回</p> <p>【会場】 大和市林間学習センター 2 階会議室</p> <p>【講義内容】 ボランティアによる日本語支援のあり方、日本語指導法の基礎を学ぶ。</p> <p>【参加費】 無料（ただし、テキスト代として 2,625 円を別途徴収する）</p> <p>【定員】 40 名</p> <p>【備考】 2011 年度に開講した日本語ボランティア教師養成講座の後期として開催する。</p>	
7	日本語教授法ブラッシュアップ講座の開催	
事業概要	<p>【目的・方法】 市内の日本語教室で活動するボランティアのスキルアップを図る。</p> <p>【回数】 年度内に 3 回（予定）</p> <p>【参加費】 無料</p> <p>【定員】 各回 40 名</p>	

2012 年度事業計画

8	日本語教室の開催
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民に日本語を学ぶ場を提供する。</p> <p>【講義内容】 地域の日本人市民との速やかな意思の疎通を目指す、会話力向上のための講座</p> <p>【期間】 年度内に 10 回（予定）</p> <p>【参加費】 2,000 円</p> <p>【定員】 15 名</p>
9	大和日本語支援ボランティアネットワークの運営
事業概要	<p>【目的・方法】 日本語支援活動に携わる市内の各団体が連携できる場を提供する。</p> <p>【内容】 年度内にミーティングを 1 回（予定）開催し情報交換を行う。 また、各団体の活動状況を調査するアンケートを行い日本語教室の実施状況を把握する。 日本語スピーチ大会の運営に携わり、審査員を務める。</p>
10	日本語スピーチ大会の開催
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民に、日頃の学習の成果を発表する場を提供することで、日本語への学習意欲を高めるとともに、周りの市民に、地域で暮らす外国人市民への理解を促す。</p> <p>【定員】 発表者 10 名（予定） 来場者 180 名</p> <p>【開催日】 2012 年 7 月 15 日（日）</p> <p>【開催場所】 大和市勤労福祉会館</p> <p>【備考】 事業実施に当たっては、協賛金を募る。</p>
ウ	外国につながる子どもたちへの日本語及び教科学習を支援する事業
目的	外国につながる子どもたちへ日本語及び教科学習の支援を行うことで、彼らの学習への意欲を育み、学力の向上を図る。
11	日本語・学習支援ボランティア養成講座の開催
事業概要	<p>【目的・方法】 外国につながる子どもたちへ日本語及び教科の学習支援ができるボランティアを養成する。</p> <p>【期間】 2012 年 4 月 11 日～6 月 20 日まで 毎週水曜日 午後 4 時 30 分～6 時 30 分 全 10 回</p> <p>【会場】 大和市桜丘学習センター 1 階会議室</p> <p>【講義内容】 日本語および教科指導方法の基礎、外国につながる児童生徒を理解するための異文化コミュニケーション講義</p> <p>【参加費】 無料（ただし、テキスト代として 1,995 円を別途徴収する）</p> <p>【定員】 30 名</p>

2012 年度事業計画

	<p>【備考】 2011 年度に開講した日本語・学習支援ボランティア養成講座の後期として開催する。</p>	
12	日本語・学習支援ボランティアの派遣	大和市国際化推進業務受託事業（一部）
事業概要	<p>【目的・方法】 学校からの依頼に応じてボランティアを派遣し、外国につながる小中学生の日本語および教科学習の支援を行う。</p> <p>【備考】 日本語・学習支援ボランティアの登録制度を設け、随時登録の受け付けを行う。 多文化共生ソーシャルワーカーを配置して、カリキュラム、教材作成を行う。</p>	
13	外国につながる子どもたちへの補習クラスの開催	大和市国際化推進業務受託事業（一部）
事業概要	<p>【目的・方法】 日本語力不足の外国につながる子どもたちのための補習教室を開催する。</p> <p>【実施形態】</p> <p>「夏休み子ども教室」 夏休みの決められた期間（6日間）に生徒を募集し、それぞれの学力に合わせた個別指導を行う。日本語・学習支援ボランティアを活用し実施。</p> <p>「特別支援教室」 児童生徒やその保護者からの依頼に応じて個別指導を行う。日本語・学習支援ボランティアを活用し実施する。実施時期は問わない。</p> <p>「Mi casa, Tu casa」 大学生の有志サークルと共催。第 1, 2, 3 土曜日午前 10 時 30 分～正午</p> <p>「にほんごひろば」（大和市国際化推進業務受託事業） 未就学児に簡単な日本語習得の機会を提供する。この事業は、大和市と AJAPE（日本ペル－共生協会）の協働事業「プレスクール」の一部として実施する。またプレスクール事業に対しては、登録ボランティアを派遣し、協力者として参加する。</p>	
エ	外国人市民の社会参加を支援する事業	
目的	外国人市民が社会参加できる機会を創出することで、自身の抱える課題と地域社会の問題を解決するために力を発揮できるよう支援する。	
14	外国人市民サミット・多文化共生会議の開催	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民が地域の一員として、まちづくりに参加できるよう支援する。</p> <p>【開催形態】</p> <p>「外国人市民サミット」 外国人市民および大和市において在住外国人支援活動に取り組む日本人市民を招き、市長との懇談の場を設ける。</p> <p>「多文化共生会議」 外国人市民の抱える課題や地域社会の問題を解決するため、公募の委員をメンバーとした会議を開催する。</p>	
15	外国人市民で作る活動グループへの運営支援	
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民が自身の抱える課題を解決するために、自らが主体となって行う活動に対し支援を行う。窓口において職員が受けた相談に応じて、専門機関につなぐ、活動に協力するなどの支援を行う。</p>	

事業計画

公益目的事業 2 市民の相互理解を促進し、市民主体の国際化推進活動を支援する事業

市民が多様な文化に触れることのできる機会を提供し、市民自らが主体となって進める国際理解、国際交流、在住外国人支援活動を応援することを通じて、市民がそれぞれの違いを認め合い、尊重し合える地域環境づくりを進める。

ア 市民の国際理解を促進するセミナーの開催	
目的	多様な文化を知る機会を提供することで市民の国際理解を促す。
1	国際理解講座の開催
事業概要	<p>【目的・方法】 世界各国の情勢、歴史、生活様式、文化などを紹介する講座を開講し、市民の国際理解を促す。</p> <p>【内容】 ジャーナリストや識者による講義</p> <p>【回数】 年度内に2回（予定）</p> <p>【参加費】 無料</p>
2	外国語と外国文化紹介講座の開催
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民を講師に招き、簡単な会話が学べる入門、初級レベルの外国語講座を開催する。また、言葉だけではなく、その国の文化を紹介することで外国文化への興味を広げる。</p> <p>【回数】 ハングル講座や英会話講座など、年度内に異なる言語で3講座（各講座全15回）を予定。</p> <p>【定員】 各講座15名</p> <p>【参加費】 12,000円（テキスト代別）</p> <p>【備考】 賛助会員優待対象事業（受講料500円割引）</p>
3	クロスカルチャーセミナーの開催
事業概要	<p>【目的・方法】 外国人市民講師による母国の文化や人々の暮らしなどについての講義を通じて、外国への興味を促す。</p> <p>【形態】 「クロスカルチャーセミナーの開催」 外国人市民を講師に招き母国の食文化や生活習慣などを紹介する（親子参加も可）。 「クロスカルチャーセミナーボランティアの派遣」 依頼者（小中学校、社会奉仕団体ほか）の希望に応じてボランティア講師を派遣する。</p> <p>【負担金】 講師の在住市と活動場所が同一の場合 1,500円（1時間） 講師の在住市と活動場所が異なる場合 2,500円（1時間）</p> <p>【備考】 クロスカルチャーセミナーボランティア登録制度を設け、外国人市民の協力により実施する。</p>

イ 地域における国際交流の場の提供事業	
目的	だれもが気軽に多様な文化に触れることのできるイベントを開催することで、市民間の交流を促進するとともに、地域の活性化を図る。
4	やまと国際交流フェスティバルの開催 やまと国際交流フェスティバル実行委員会と共催
事業概要	<p>【目的・方法】 食、音楽、舞踊といった親しみやすい各国の文化を市民に紹介するフェスティバルを開催し交流を促す。 公募の市民(国際交流フェスティバル実行委員)が企画、運営を担うことで、市民主体の国際交流を推進する。</p> <p>【開催日】 2013年3月第3日曜日</p> <p>【開催場所】 大和駅東側プロムナード</p> <p>【備考】 事業の実施に当たっては、協賛金を募る。</p>
5	やまと世界料理の屋台村の開催 大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	<p>【目的・方法】 「食」を通して、市民に気軽に外国文化に親しむ機会を提供することで、市民間の交流の場を設ける。 出店者は広報やまと及び機関誌、HPなどで公募する。 出店数は12(予定)とし、外国料理店のほか、Y-1グランプリ(大和市民まつり)出店者からの応募も受け付けることで、地域の活性化につなげる。 ステージを設置し、外国の音楽や踊りなどを披露するほか、友好都市の紹介や地域の国際化の状況なども広くPRする機会とする。</p> <p>【開催日】 2012年10月第4日曜日</p> <p>【開催場所】 大和駅東側プロムナード</p>
6	大和市民まつり等への出展
事業概要	<p>【目的・方法】 市内で開催されるイベントに出展し、協会事業のPRを行う。</p> <p>【イベント名】 大和市民まつり その他</p>
ウ 市民が主体の国際化推進活動を支援する事業	
目的	市民が主体の国際化推進活動を支援することで、だれもが継続して国際化推進活動に携わることができるよう地域の環境を整える。
7	大和市友好都市交流事業に対する助成金の交付
事業概要	<p>【目的・方法】 市民が主体となって、大和市の友好都市である大韓民国光明市との交流を行う団体に対し助成金を交付することで友好都市の活性化を進める。</p> <p>【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会友好都市交流事業助成金交付規程</p>

2012 年度事業計画

8	国際化推進事業に対する助成金の交付	
事業概要	<p>【目的・方法】 市民が主体の国際化推進活動団体に対し、助成金を交付して活動を支援する。</p> <p>【関係規程】 公益財団法人大和市国際化協会国際化推進事業助成金交付規程</p>	
9	市民主体の国際化推進活動への後援	
事業概要	<p>【目的・方法】 非営利目的で行われる、市民が主体の国際化推進活動に対して、後援名義を付与するほか、活動に関する相談に応じ、助言を行う。</p> <p>【申請】 協会既定の申請用紙を使用し実施する。</p>	
10	ボランティア交流会の開催	
事業概要	<p>【目的・方法】 交流会を開催することで、非営利目的で活動する団体もしくは個人のボランティアに情報交換の場を提供する。 またボランティアをしたいと考える市民へ広く参加へのきっかけを提供する。</p> <p>【回数】 年度内に1回（予定）</p>	
11	ホームステイ・ホームビジットバンクの活用	大和市国際化推進業務受託事業
事業概要	<p>【目的・内容】 大和市の友好都市である韓国光明市をはじめとする、海外に暮らす外国人のホームステイ受け入れを希望する家庭の登録を受け付け、ホームステイやホームビジットのコーディネートを行うことで、相互理解を促進する。</p>	
エ 地域の国際化に関する情報提供事業		
目的	広く地域の国際化に関する情報を発信することで、意識の普及・啓発を進める。	
12	機関誌「P a l」の発行	
事業概要	<p>【目的・方法】 協会の事業案内や、事業報告、国際化に関する情報を発信する機関誌を発行し、広く市民に配布することで、意識の普及啓発を図る。</p> <p>【仕様】 季刊（6月、9月、12月、3月末日発行） 発行部数 2,200部 カラー4ページ 2色4ページ 計8ページ</p> <p>【備考】 広告を掲載して財源に充てる。（1/6ページ 1枠年間40,000円 2社） 賛助会員優待対象事業（個別送付）</p>	
13	ホームページの管理運営	
事業概要	<p>【目的・方法】 電子媒体を活用し、法人概要、事業案内や事業報告、公告を行うことで、広く市民に情報を提供する。</p>	